

## 施工要領書

対象商品：L-float

※この施工要領書をよくお読みの上、施工を行ってください。

この度は本商品をお買い上げ頂きありがとうございます。本体にキズ、付属品の不備などがございましたら、商品到着後10日以内にご連絡ください。正規品をお届けします。ただし、使用上の誤り及び不当な改造や修理等人為的原因に起因する不具合や、火災、地震、風水害、その他天変地異に起因する不具合は保証対象外となります。

## 施工上の注意

- 商品に傷をつけないようご注意ください。
- 水没する箇所での設置はしないでください。
- むやみに改造や変更をしないでください。
- 硬い物をぶついたりしないよう十分ご注意ください。
- 取付場所が通行のさまたげにならないか、十分に確認してください。
- アクリル部分は材料の性質上、強い衝撃を与えると欠けたりキズがついたりするおそれがあります。作業をする際にはやわらかい繊維の手袋をお使いください
- 65℃以上になる環境に置かないで下さい。また、100℃以上に熱すると変形するおそれがあります。
- L-float は柄を彫刻してある方が裏側、彫刻のないほうが表側になります。
- 光センサー付ダウンランスの光センサー側のある面を障害物（樹木など）の影にならないように取り付けてください。障害物があると点滅を繰り返すことがあります。
- 昼間でも暗い場所に取り付けると早く点灯、遅く消灯することがあります。夜間でも明るい場所への取り付けをお避けください。点灯しないことがあります。

### 同梱部品

部品名	数量
アクリルパネル	1
全ネジボルト	4
六角袋ナット	8

### 別売り部品

壁面・柱前面納まり金具× 4 (柱前面納まりの場合)

部品名	数量
パイプ	4
化粧キャップ	4
インナーネジ	4
タッピングネジ	4
アンカープラグ※	4

柱内々納まり金具× 4 (柱内々納まりの場合)

部品名	数量
L字金具	4
タッピングネジ	4
アンカープラグ※	4

アルミ柱 100角×2 もしくは ビリアン支柱×2

延長コード (5m, 10m, 20m) ×1

ダウントランス BOX 光センサー付き×1

## 使用電力

使用電力 : (w500の場合) 約2.88w

(w200の場合) 約1.44w

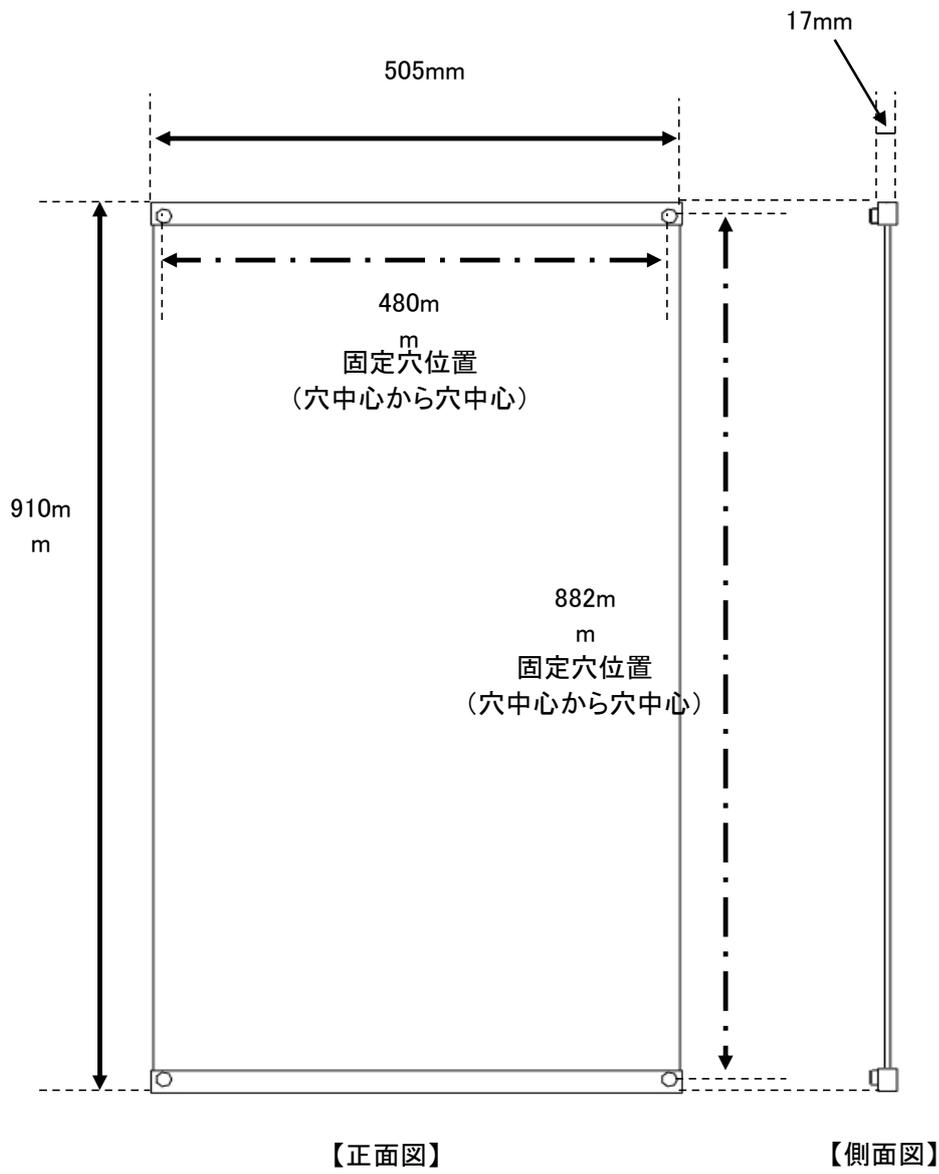
月当たり電気量 : (w500の場合) 約12.6円/月

(w200の場合) 約6.3円/月

※使用条件が 電力料金単価 21円

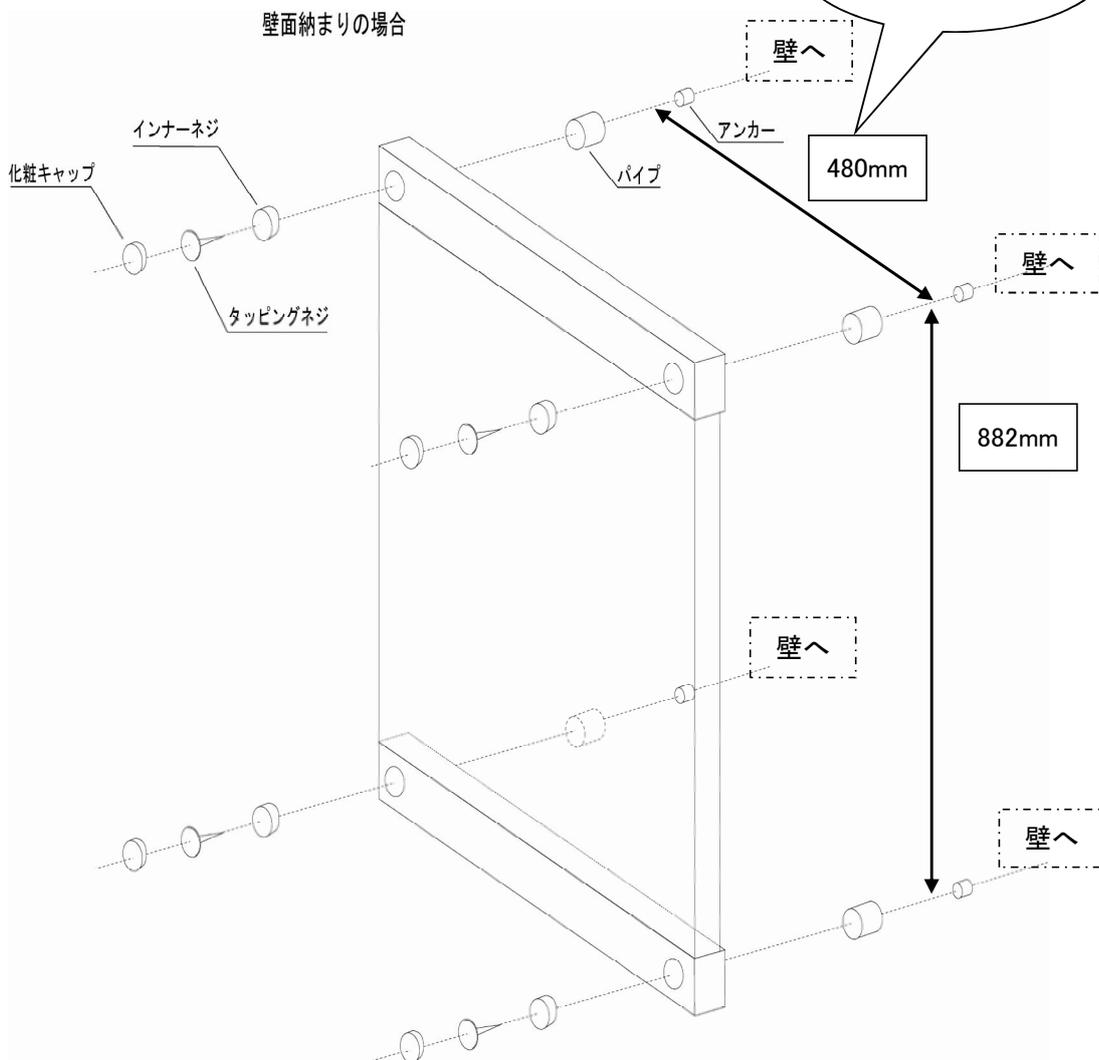
1日の使用時間 8.0h

とした場合の参考データです。



あらかじめ本体は袋ナットにて仮止めしてあります。  
取り付けの際には袋ナットを外してからご使用ください。

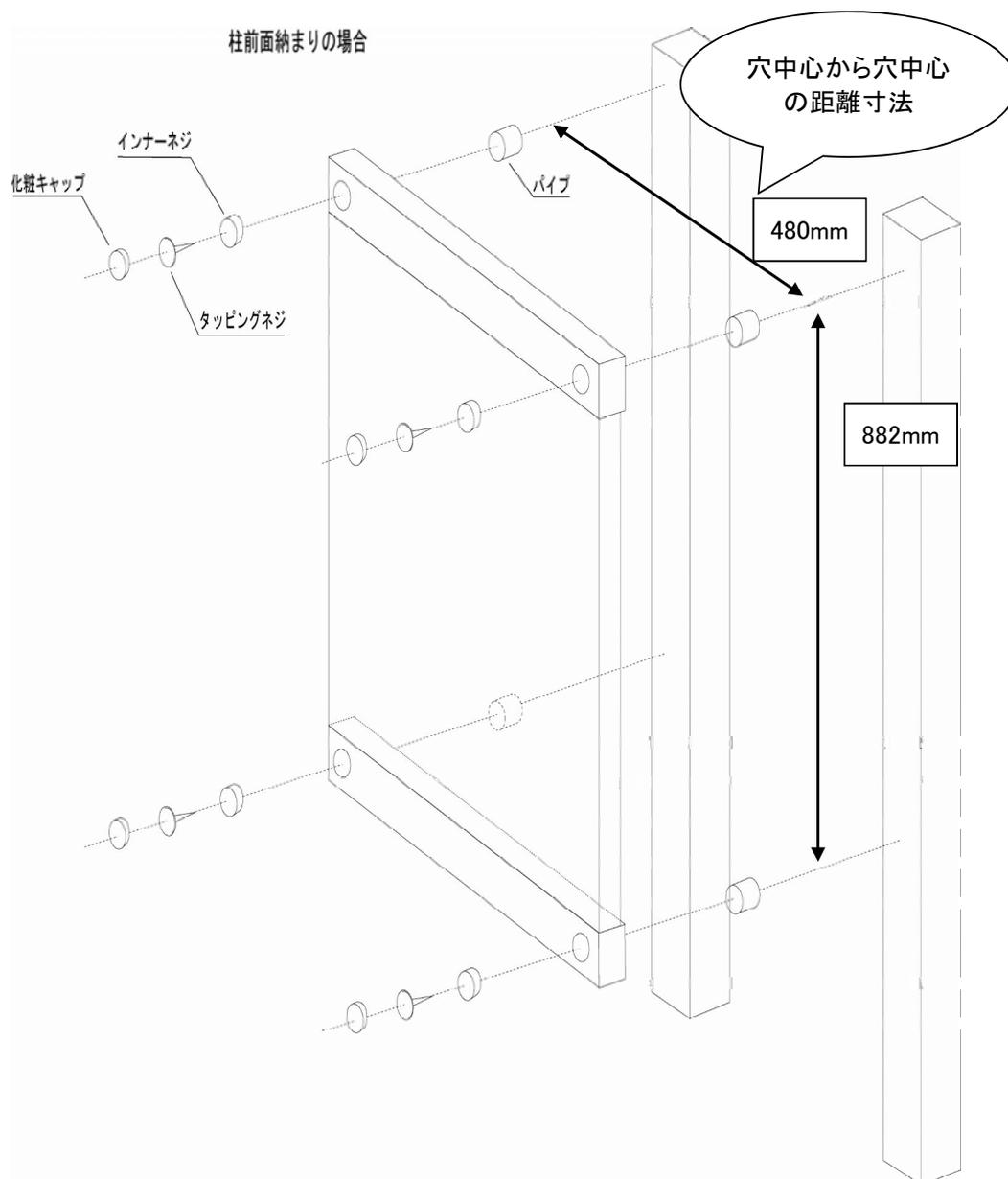
1. 取り付け部4箇所の指定位置で壁面に亚克力パネル固定穴 (5Φ深さ35mm) をあけ、アンカーを挿入します。
2. 化粧キャップ、タッピングネジ、インナーネジ、パイプを亚克力パネルに取り付け、壁面に亚克力パネルを固定します。
3. LED配線コードと延長コードを結合し、自己融着テープで防水・絶縁してください。延長コードはダウンボックス光センサー付きに接続してください。

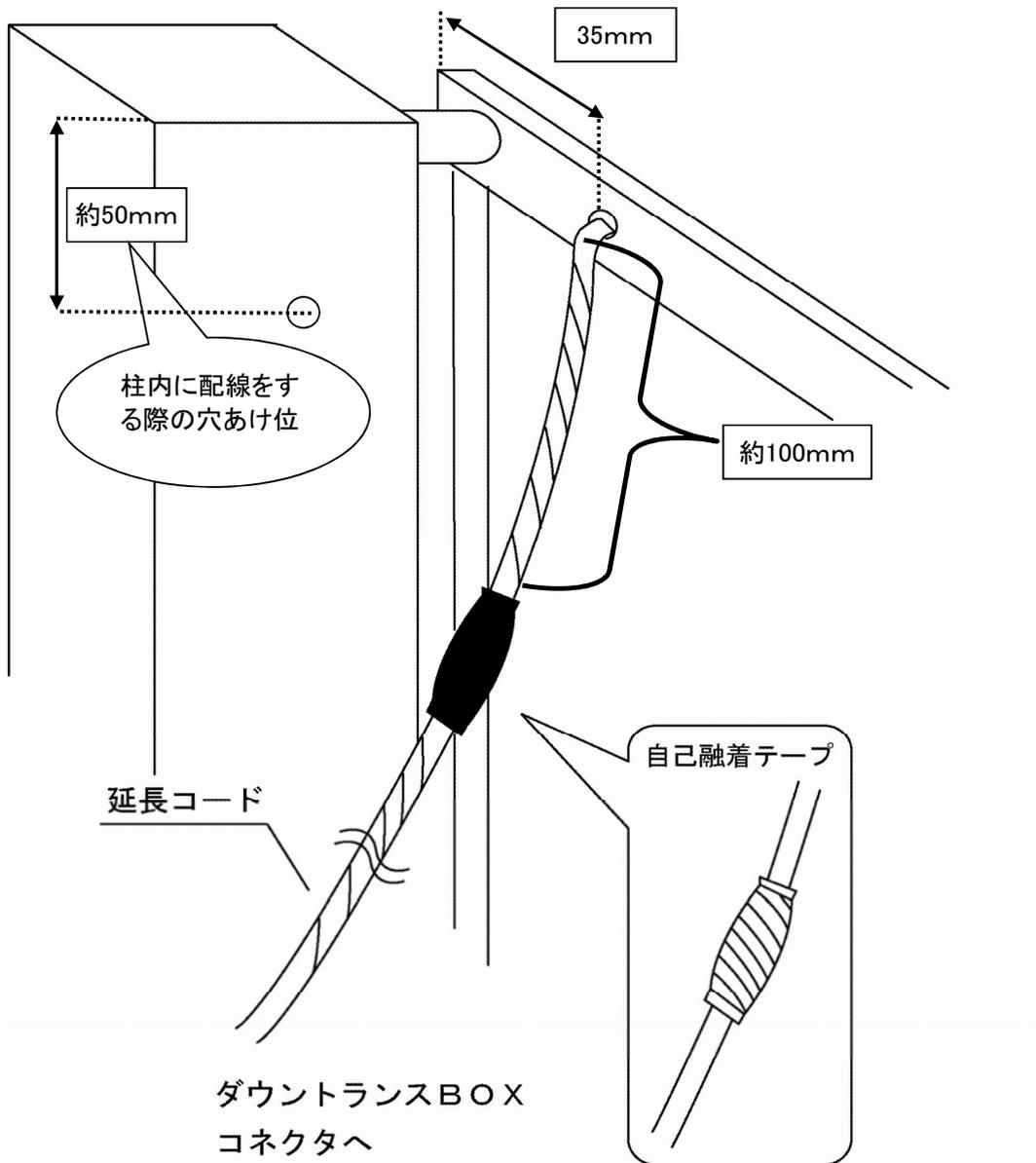


あらかじめ本体は袋ナットにて仮止めしてあります。  
取り付けの際には袋ナットを外してからご使用ください。

#### 柱前面に取り付ける場合

1. 化粧キャップ、タッピングネジ、インナーネジ、パイプをアクリルパネルに取り付け、壁面にアクリルパネルを固定します。
2. LED配線コードと延長コードを結合し、事故融着テープで防水・絶縁してください。延長コードはダウントランスBOX光センサー付きに接続してください。
3. 連続取り付けを行う場合は、30～40mmの間隔でアクリルパネル固定穴を開けてください。





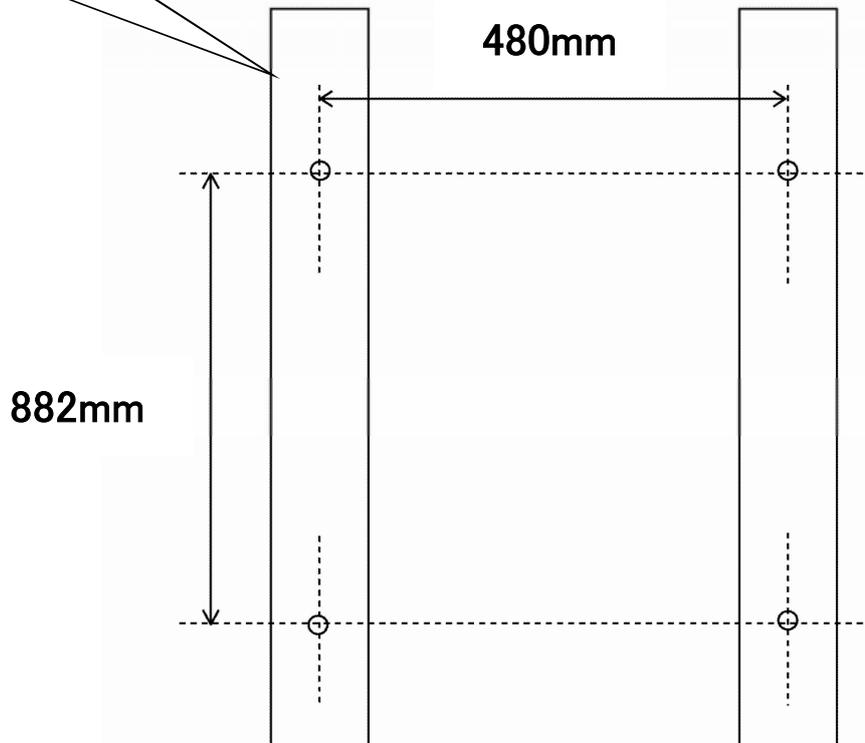
LED 配線コードと延長コード (5m、10m、20m)  
 を結合し、自己融着テープで防水・絶縁してください。

**参考寸法はあくまで参考です。  
 現場ごとに配線位置等を考慮し調整してください。**

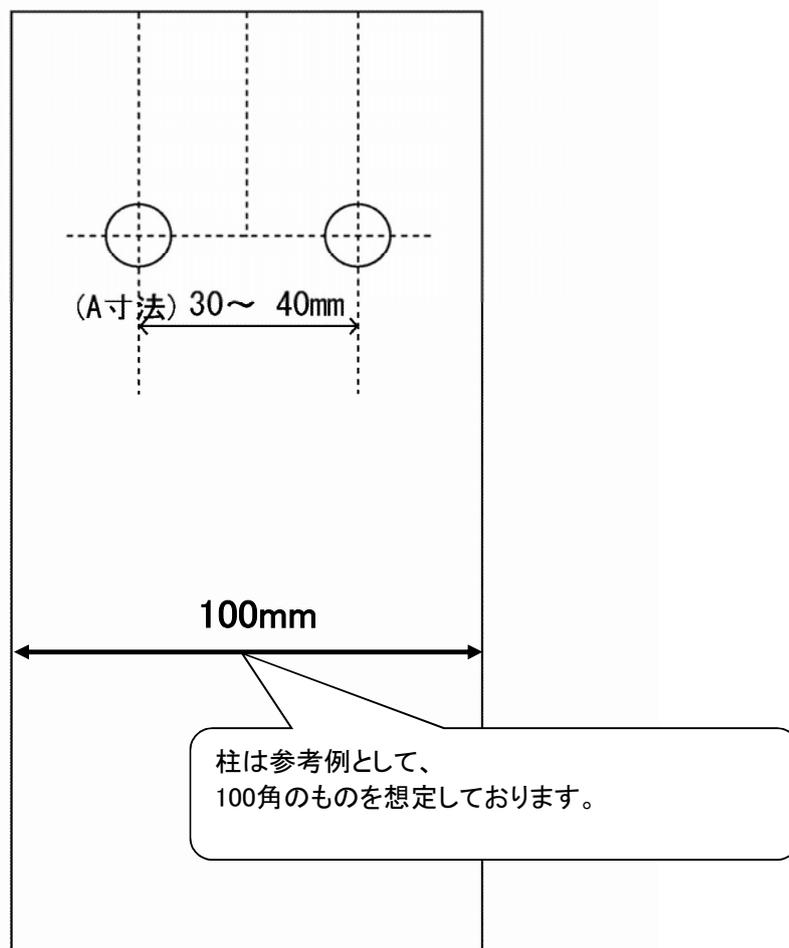
壁面- 柱前面納まりの場合

柱は100角のものを参考例として  
しています。

1枚のみ



連続とりつけ

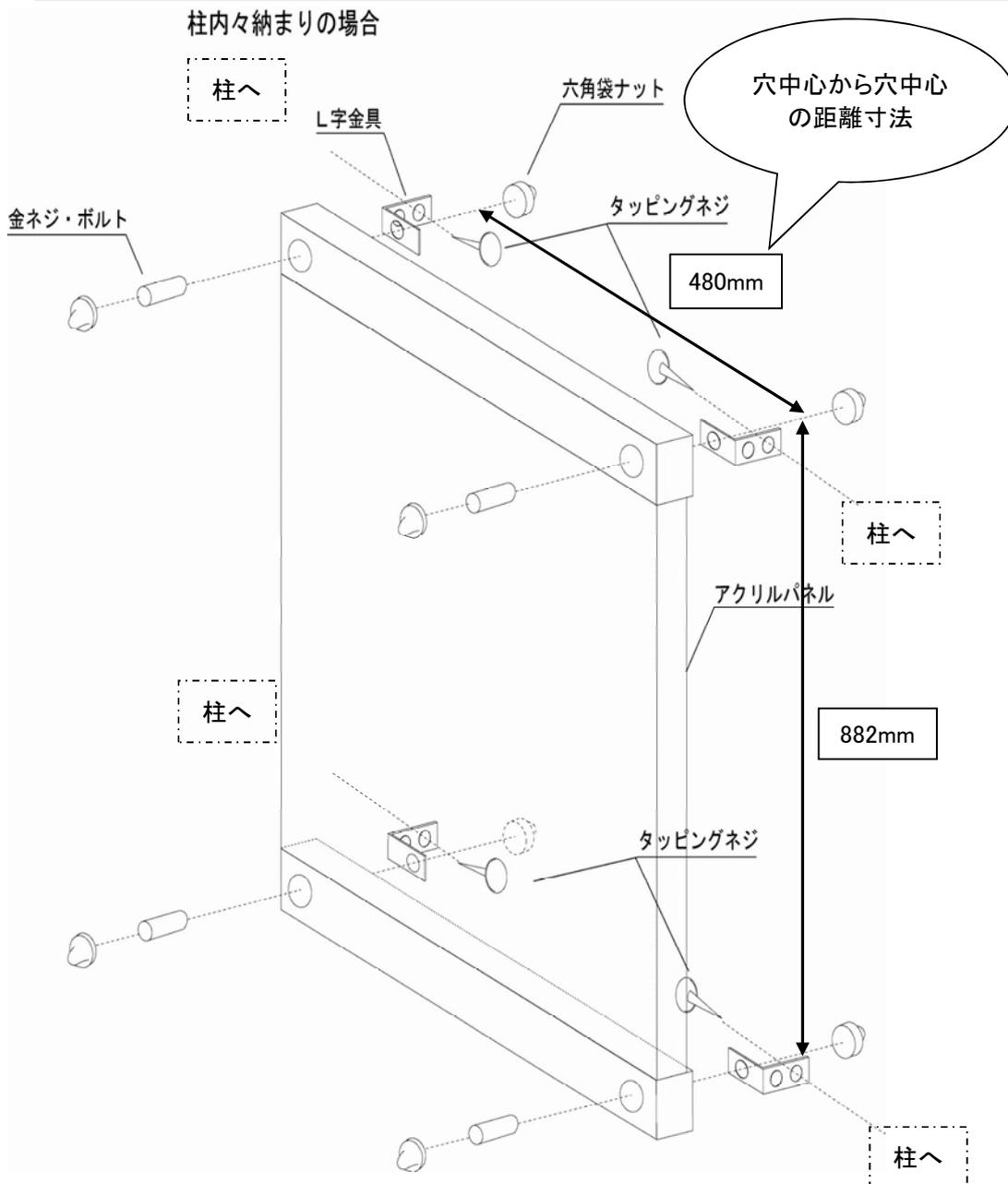


連続でL-floatを取り付ける際には  
30~40mmの  
間隔をあけて位置を決めてください。

※A寸法が 30mm以上の間隔がないと

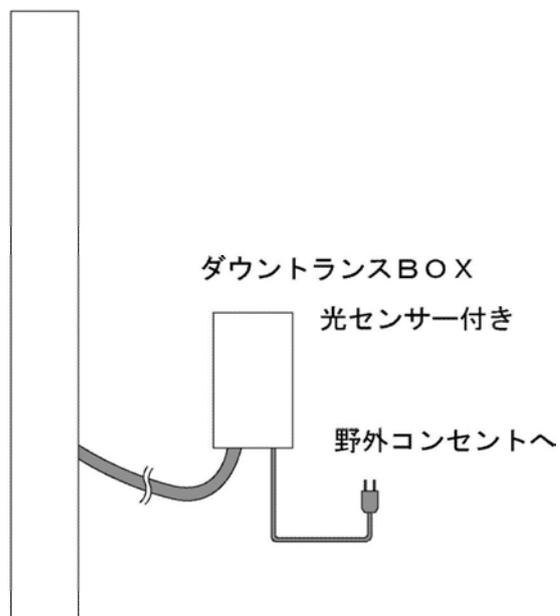
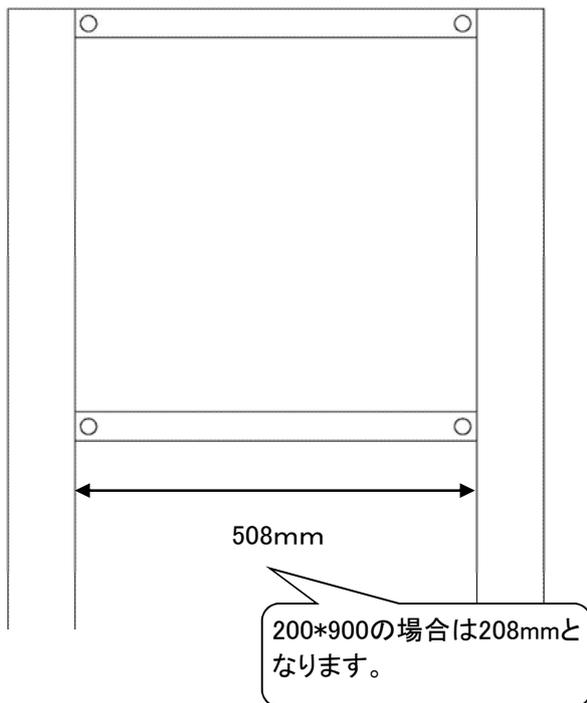
柱内々納まりの場合

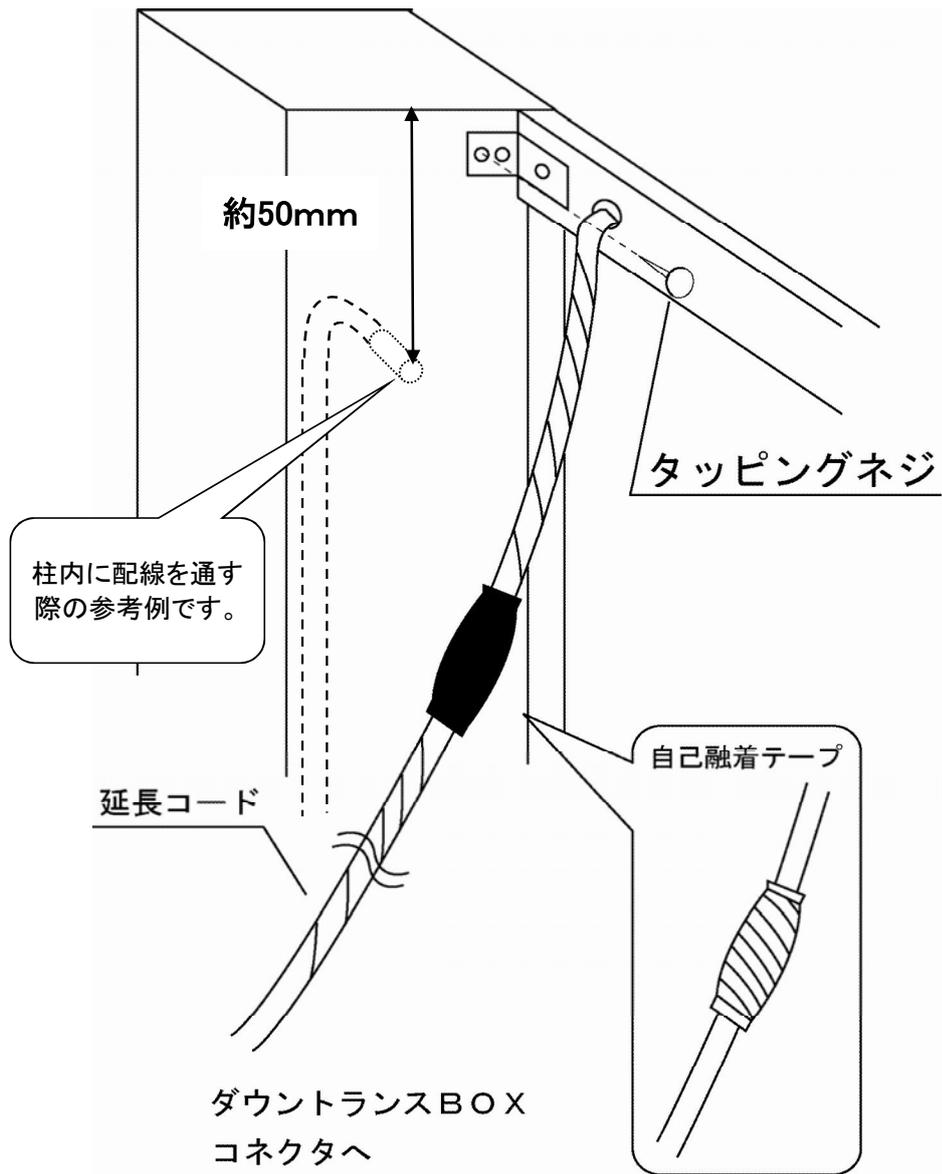
1. 2本の柱の内々が508mm（本体の横幅が505mm）の間隔になるように設置してください。
2. アクリルパネルに六角袋ナット、全ネジボルト、L字金具、ワッシャーを取り付けます。
3. 柱にタッピングネジでL-floatを固定します。（L時金具には予め2つの穴を用意してあります。施工上、納まり易い方の穴をご利用ください。）
4. LED配線コードと延長コードを結合し、自己融着テープで防水・絶縁してください。



# 参考納まり図

柱内々とりつけ





LED 配線コードと延長コード (5m、10m、20m)  
 を結合し、自己融着テープで防水・絶縁してください。

参考寸法はあくまで参考です。  
 現場ごとに配線位置等を考慮し調整してください。

## ■光センサー付ダウントランスBOX詳細図

### ご注意

- ダウントランスBOX、光センサー部に光が届く場所に、設置して下さい。
- 洪水時に浸水の恐れがある為、床面より70cm以上離しての設置を推奨致します。

### 重要

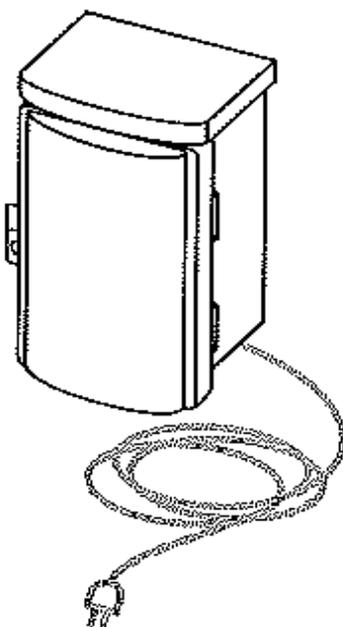
光センサーの動作確認 日照時に光センサーを布等で覆い、約60秒後で点灯することをご確認ください。(消灯も覆いをはずして、約60秒で消灯することをご確認ください。)

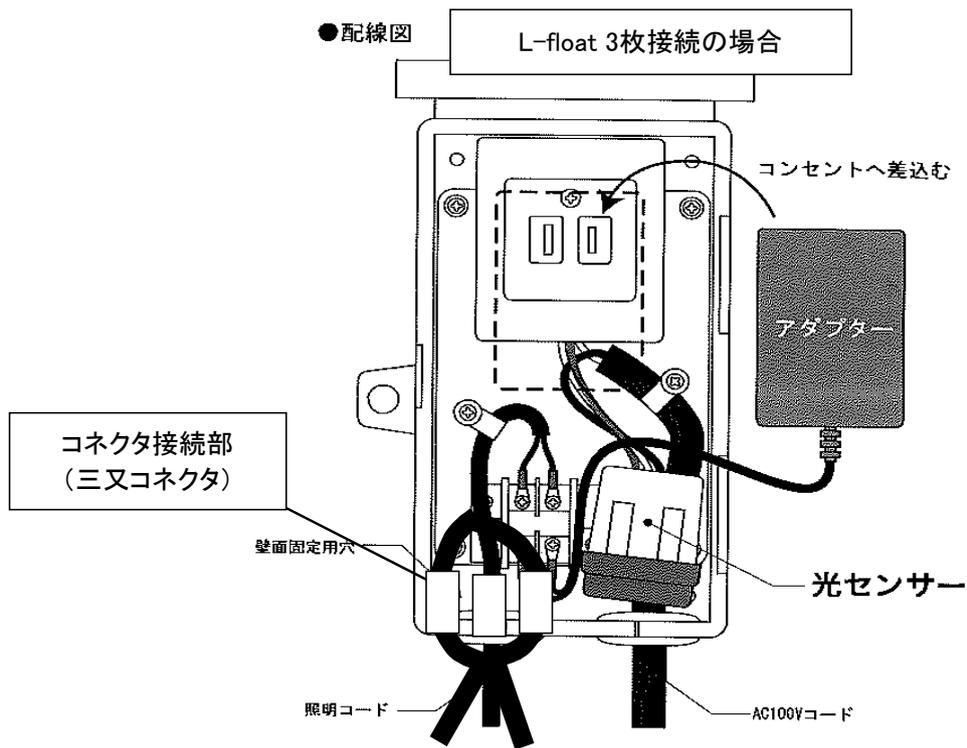
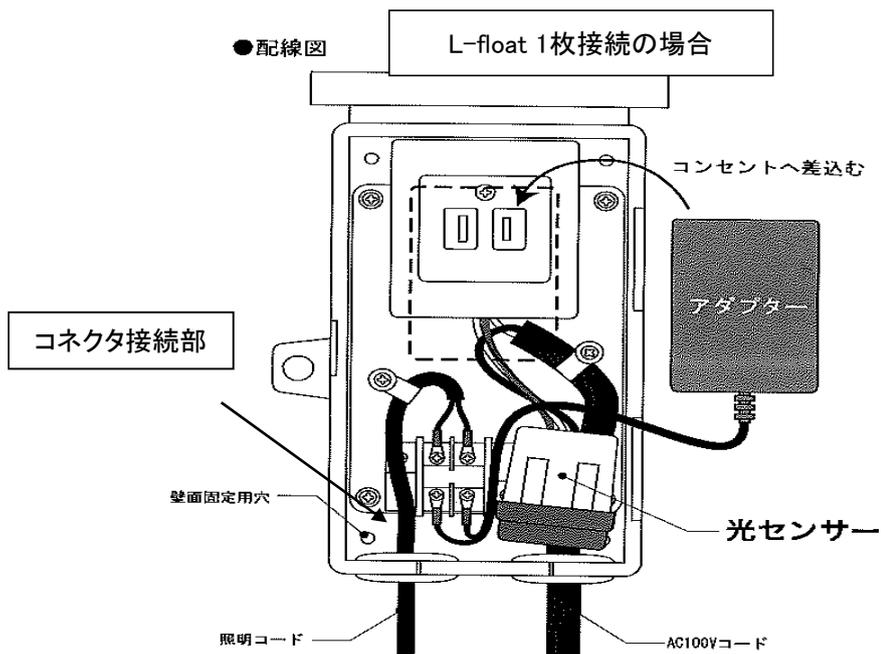
※初期段階では点灯・消灯どちらの場合もあります。

### ■施工手順

- ①光センサー付ダウントランスのボックス内にて延長コードのコネクタと接続します。
- ②ACコードを屋外コンセント(100V)に差し込み接続します。

1つのダウントランスにつき、  
L-float本体(W200、W500)共に最大連結数は3枚となります。





光センサー付ダウントランス屋外設置図(参考)

